

別表 3

研究活動における不正行為に関する通報窓口設置について

長浜バイオ大学では、研究活動における不正行為に関する通報窓口を下記の通り設置しました。

記

1. 研究活動の不正行為に関する通報受付窓口

| |
|--|
| 通報受付窓口 長浜バイオ大学大学管理運営機構事務室総務担当課長気付 〒526-0829 滋賀県長浜市田村町 1266 TEL. 0749-64-8100 FAX. 0749-64-8140 E-mail : k_yoshida@nagahama-i-bio.ac.jp ※電話受付時間は平日 9 : 00～17 : 00 です。 |
|--|

2. 通報等の取扱い

(1) 「研究活動における不正行為」とは

研究の立案、計画、実施および成果報告の際に行われる次の行為をいいます。

①捏造

存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

②改ざん

研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。

③盗用

他の研究者のアイディア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用すること。

④研究費の不正使用

実体のない謝金・給与、旅費および物品等の請求をはじめとして、関連する法令、研究費を配分した機関が定める規程等および学内規則等に違反すること。
ただし上記①～③に拘わらず、故意によるものではないことが根拠をもって示された場合には、不正行為とは見なしません。

(2) 通報の方法

通報は、下記のいずれの方法でも行なうことができます。

①書面

②電話

③FAX

④電子メール

⑤面談

(3) 通報の取り扱いについて

①悪意（被通報者を陥れるため、あるいは被通報者が行なう研究を妨害するためなど、専ら被通報者に何らかの損害を与えることや被通報者が所属する機関・組織等に不利益を与えることを目的とする意思。以下同じ。）に基づく通報を防止するため、通報は、原則として、顕名によって行なわれ、不正行為を行ったとする研究者・グループ、不正行為の態様等、事案の内容が明示され、かつ不正とする科学的理由が示されている

もののみを受け付けます。

- ②通報者には調査に協力を求める場合があります。
- ③通報を受け付ける場合、個室で面談、電話、FAX、電子メールなどを窓口の担当職員以外は見聞できないようにするなど、通報内容や通報者の秘密を守るために必要な方法を講じます。
- ④調査の結果、悪意に基づく通報であったことが判明した場合は、通報者の氏名の公表や懲戒処分、刑事告発を行なうことがあります。

(4) 通報の意思を明示しない相談について

通報の意思を明示しない相談については、その内容に応じ、通報に準じてその内容を確認・精査し、相当の理由があると認めた場合は、相談者に対して通報の意思があるか否かの確認をします。これに対して通報の意思表示がなされない場合であっても、本学の判断で当該事案の調査を開始することがあります。

- (5) 不正行為が行われようとしている、あるいは不正行為を求められているという通報・相談を受けた場合、本学ではその内容を確認・精査し、相当の理由があると認めるときは、被通報者に警告を行いません。

(6) 通報窓口で通報があった場合、最高管理責任者（学長）への報告

通報を受けた通報窓口職員は、ただちに最高管理責任者（学長）に報告します。